

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 10 08	中期総合計画主要施策番号	3-03,4-02	担当課	部・課	健康福祉部 こども・家庭課	
事業名	放課後児童健全育成事業				内 線	2360	
					E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	5 6 1 ~	根拠法令等	児童福祉法第6条の2第2項、長野県次世代育成支援行動計画				
実施方法	補助金(市町村に対し補助を行う。)					国庫・ 県単	国庫補助事業・ 県単独事業

事業の概要等	目的（必要性）	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に放課後や休日に安全で適切な遊びや生活の場を与えて健全な育成を図る。
	対 象	市町村
	目指すべき姿	放課後児童クラブの運営費等を補助し、子どもたちに安全で適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る。 （H24年までに放課後児童クラブの登録児童数を17,000人（中核市含む。）以上にする。）
	事業内容	放課後児童クラブを実施及び委託する市町村に対し運営費等を補助する。 補助率：国庫 【国】1/3 【県】1/3 【市町村】1/3 県単 【県】1/2 【市町村】1/2

事業 コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額 (A)		千円	655,113	670,829	651,155	補助金: 584,155千円
	決 算 額 (B)		千円	546,425	584,155		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	242,456	259,081	325,578	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	3.25	3.25	3.25	
		概算人件費 (C)	千円	27,177	26,839	26,839	
概算事業費 (B(H24はA) + C)			千円	573,602	610,994	677,994	
事業 実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	児童クラブ数(活)(長野市を除く)		クラブ	307	316	316	(効率指標 算出式) 運営費補助額(円) / 児童クラブ数(クラブ)
	児童数(活)(長野市を除く)		人	14,520	14,942	14,942	
	<効率指標(単位当たりコスト等)>		千円	2,134	2,123	2,061	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価			評価区分
	平成22年度程度の放課後児童クラブ数及び登録児童数を維持する。(長野市は中核市のため除く。) 平成22年度 クラブ数：307クラブ(長野市50クラブ) 児童数：14,520人(長野市4,365人)		クラブ数及び登録児童数ともに前年度を上回った。(長野市を除く) 平成23年度 クラブ数：316クラブ 児童数：14,942人			b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・保護者が就労している家庭等から一定のニーズがある。 ・国庫補助の対象外の小規模クラブの運営については、地域福祉総合助成金により県単補助を行っているため、地域の多様なニーズに対応している。 ・小学校高学年の児童を受け入れていない放課後児童クラブが平成23年度においては県下11市町村で見られる。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後や休日に適切な遊び場や生活の場を提供する本事業は、少子化対策としても位置付けられ、一定のニーズがある。質の向上のためにも、運営費等の補助は継続して実施する必要がある。 ・小学校高学年の児童を受け入れていない放課後児童クラブが平成23年度においても県下11市町村で見られるため、積極的に受け入れるよう市町村に助言を行っていく必要がある。
	特記事項	